女性医師支援センター事業について

Ⅰ. はじめに

平成 18 年度に厚生労働省委託事業として開始した「医師再就業支援事業」は、平成 21 年度に「女性医師支援センター事業」と改称し、本年度が事業開始から 18 年度目に当たる。これまで、様々な試みを行い、成果を上げてきた。

本年度は、バンクシステム、ホームページの改修などをはじめ、引き続き広報活動に注力し、就業成立件数の増加を図った。再就業講習会事業では、各種講習会や託児サービス併設補助などにより、女性医師等の就業支援の普及啓発活動を継続し、事業の更なる充実を図った。

また、新しい働き方を支え、安定した医療を継続するためには、女性医師やシニア世代医師の活躍が重要と考え、その糸口を探るために「50 歳以上の医師の将来のキャリアプラン調査」を行い、今後のシニア医師の就業継続支援など、新たな事業展開の検討に活用することとした。

Ⅱ. 女性医師支援センター事業運営委員会

本事業に関わる様々な課題を検討する運営機関として設置（角田委員長、他 5 名）。本年度は令和 5 年 4 月 25 日、7 月 25 日、10 月 24 日、令和 6 年 2 月 13 日に開催し、事業計画の策定、四半期毎の事業報告、検証、広報活動の立案や再就業講習会事業の検討、また、女性医師バンクの機能拡充についてなど、運営に関し、多岐にわたる事項について審議を行った。

Ⅲ. 女性医師バンク

女性医師等の就業継続・再就業支援のため、平成 19 年 1 月 30 日に創設された無料の職業紹介事業所である。主な事業内容は、医師の就業斡旋、ならびに医師からの相談対応・支援である。コーディネーターが求職者一人一人のライフスタイルに合わせた就業先や再研修先の紹介をきめ細やかに行っている。

本年度の運用状況は、

【新規登録件数】・・・　503 件（求職者）、657 件（求人施設）
【就業支援件数】・・・　1,466 件
【就業成立件数】・・・　301 件（常勤 26 件、非常勤 231 件、スポット 44 件）
【有効登録総数】・・・　3,990 件（求職者）、6,744 件（求人施設）

（※令和 6 年 3 月末時点）

Ⅳ.　女性医師支援･ドクターバンク連携ブロック会議

地域内での情報交換の機会として、平成 21 年度より、全国を北海道・東北、関東甲信越・東京、中部、近畿、中国・四国、九州の 6 ブロックに分け、「女性医師支援センター事業ブロック別会議」を開催してきた。令和 3 年度に現在の名称に変更し、本年度

はドクターバンク事業における各都道府県医師会とのさらなる連携強化を目的とし、以下のとおり開催した。

北海道･東北ブロック（令和 5 年 11 月 18 日 福島県医師会担当 出席者：40 名）
関東甲信越･東京ブロック（令和 5 年 10 月 21 日 新潟県医師会担当 出席者：49 名）
中部ブロック（令和 5 年 11 月 19 日 静岡県医師会担当 出席者：48 名）
近畿ブロック（令和 5 年 11 月 11 日 滋賀県医師会担当 出席者：37 名）
中国・四国ブロック（令和 5 年 11 月 5 日 香川県医師会担当 出席者：53 名）
九州ブロック（令和 5 年 9 月 30 日 佐賀県医師会担当 出席者：54 名）

Ⅴ. 広報･啓発活動

医師が社会人として働くうえでの基礎知識、出産・育児に関して直面する課題、それを支える制度など、必要な情報を取りまとめ、令和 3 年度より「医師の多様な働き方を支えるハンドブック」を制作しており、医学生、研修医など若手医師をはじめ、多くの医師に活用いただいている。今年度の冊子の配布数は約 23,000 部であった。なお、当センターのホームページからダウンロードも可能である。

また、令和 6 年 4 月施行の「医師の働き方改革」に即した内容で作成した動画“輝け女性医師！みんなでつくる「働き方改革」”を用いて、就業継続および再就業支援のための啓発活動を行った。主に、「女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」や「女性医師支援・ドクターバンク連携ブロック会議」の冒頭で使用したほか、会内委員会や各種イベントでの利用もあった。そのほか、女性医師バンク広報活動の一環として行っている学会総会等でのブース出展においても放映し、延べ約 4,000 名が視聴した。

Ⅵ. 医学生、研修医等をサポートするための会

医学生、研修医等の支援活動として、平成 18・19 年度より本会男女共同参画委員会が都道府県医師会と共催で実施してきた本講習会を、平成 20 年度より女性医師支援センター事業の一環として行っている。

女性医師等が生涯にわたり能力を発揮するためには、職場や家庭における理解と協力が不可欠である。性別を問わず、医学生や研修医の時期から男女共同参画やワークライフバランスについて明確に理解しておくことが重要であるとの観点から、都道府県医師会ならびに日本医学会分科会や医会等の医療関係団体との共催により実施している。本年度の申請延べ数は 69 件（33 都道府県医師会 42 件、学会等 27 件）あり、開催は 68 件、延べ参加人数は 5,528 名であった。

＊1 月 31 日開催予定であった石川県医師会は、令和 6 年能登半島地震の影響で開催中止となった。

［開催日順］

	開 催 日	団 体 名	開 催 場 所 等
1	4 月 6 日(木)	鳥取県医師会	WEB 形式（配信元:鳥取県医師会）
2	5 月 8 日(月)	福岡県医師会	九州大学
3	5 月 19 日(金)	日本耳鼻咽喉科頭頚部外科学会	福岡ｻﾝﾊﾟﾚｽ
4	5 月 21 日(日)	日本脳神経外科学会	WEB 形式（配信元:大阪国際会議場）

5	5 月 23 日(火)	沖縄県医師会	おきなわｸﾘﾆｶﾙｼﾐｭﾚｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ
6	6 月 1 日(木)	日本小児外科学会	大阪国際会議場
7	6 月 2 日(金)	日本血管外科学会	京王ﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ
8	6 月 16 日(金)	岡山県医師会	川崎医科大学
9	7 月 1 日(土)	日本緩和医療学会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:神戸国際会議場）
10	7 月 5 日(水)	青森県医師会	弘前大学医学部学生支援ｾﾝﾀｰ
11	7 月 6 日(木)	日本小児循環器学会	ﾊﾟｼﾌｨｺ横浜ﾉｰｽ
12	7 月 8 日(土)	日本整形外科学会	WEB 形式（配信元:日本整形外科学会事務局）
13	7 月 9 日(日)	日本呼吸器外科学会	ﾆﾁｲ学館　神戸ﾎﾟｰﾄｱｲﾗﾝﾄﾞｾﾝﾀｰ
14	7 月 15 日(土)	日本ペインクリニック学会	佐賀県佐賀市文化会館
15	7 月 26 日(水)	宮城県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:宮城県医師会館）
16	8 月 26 日(土)	日本精神神経学会	広島ｸﾞﾗﾝﾄﾞｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝﾄﾎﾃﾙ
17	9 月 1 日(金)	日本呼吸器学会	仙台国際ｾﾝﾀｰ
18	9 月 10 日(日)	日本臨床検査医学会	WEB 形式(配信元:東京大学医学部附属病院検査部)
19	9 月 13 日(水)	福岡県医師会	産業医科大学
20	9 月 19 日(火)	香川県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:香川大学医学部）
21	9 月 21 日(木)	富山県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:富山大学）
22	9 月 21 日(木)	栃木県医師会	とちぎ健康の森
23	9 月 22 日(金)	日本移植学会	京都　みやこﾒｯｾ
24	9 月 29 日(金)	福島県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:福島県立医科大学）
25	9 月 29 日(金)	日本小児血液・がん学会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:ﾛｲﾄﾝ札幌）
26	9 月 30 日(土)	富山県医師会	富山大学杉谷ｷｬﾝﾊﾟｽ
27	10 月 1 日(日)	鳥取県医師会	ANA ｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ米子
28	10 月 2 日(月)	群馬県医師会	群馬大学昭和ｷｬﾝﾊﾟｽ
29	10 月 3 日(火)	高知県医師会	高知大学医学部
30	10 月 8 日(日)	日本眼科医会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:東京国際ﾌｫｰﾗﾑ）
31	10 月 13 日(金)	日本泌尿器科学会	奈良県ｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝｾﾝﾀｰ
32	10 月 15 日(日)	埼玉県医師会	埼玉医科大学
33	10 月 19 日(木)	福岡県医師会	久留米大学
34	10 月 19 日(木)	日本胸部外科学会	仙台国際ｾﾝﾀｰ
35	10 月 20 日(金)	長崎県医師会	長崎大学病院
36	10 月 21 日(土)	秋田県医師会	ﾎﾃﾙﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ秋田
37	10 月 21 日(土)	日本アレルギー学会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:東京国際ﾌｫｰﾗﾑ）
38	10 月 27 日(金)	日本糖尿病学会	島根県松江市　くにびきﾒｯｾ
39	10 月 29 日(日)	滋賀県医師会	滋賀医科大学
40	11 月 1 日(水)	日本女医会	WEB 形式（配信元:日本女医会）
41	11 月 6 日(月)	広島県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:広仁会館）
42	11 月 10 日(金)	日本人工臓器学会	ﾎﾃﾙｲｰｽﾄ 21 東京
43	11 月 15 日(水)	佐賀県医師会	佐賀大学医学部
44	11 月 17 日(金)	徳島県医師会	徳島大学病院
45	11 月 18 日(土)	東京都医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:杏林大学医学部）
46	11 月 21 日(火)	兵庫県医師会	ｼｽﾒｯｸｽﾎｰﾙ
47	11 月 24 日(金)	北海道医師会	札幌医科大学附属病院
48	11 月 24 日(金)	三重県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式(配信元:三重大学医学部附属病院)
49	11 月 25 日(土)	日本熱帯医学会	東京大学本郷ｷｬﾝﾊﾟｽ
50	11 月 29 日(水)	福岡県医師会	福岡大学
51	11 月 30 日(木)	愛媛県医師会	愛媛大学医学部
52	12 月 1 日(金)	日本放射線腫瘍学会	ﾊﾟｼﾌｨｺ横浜ﾉｰｽ
53	12 月 1 日(金)	北海道医師会	旭川医科大学

54	12 月 7 日(木)	和歌山県医師会	和歌山県立医科大学
55	12 月 7 日(木)	日本肝臓学会	国立京都国際会館
56	12 月 7 日(木)	岐阜県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（岐阜県医師会）
57	12 月 14 日(木)	島根県医師会	島根大学
58	12 月 17 日(日)	北海道医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式 （配信元:TKC 札幌ｶﾝﾌｧﾚﾝｽｾﾝﾀｰ、旭川医科大学）
59	12 月 23 日(土)	日本手外科学会	WEB 形式（配信元:新大阪ｾﾝﾄﾗﾙﾀﾜｰ）
60	1 月 11 日(木)	大阪府医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:大阪医科薬科大学）
61	1 月 13 日(土)	日本消化器外科学会	WEB 形式(配信元:Metaverse 空間「KIMULAND」内)
62	1 月 20 日(土)	日本放射線科専門医会･医会	仙台国際ｾﾝﾀｰ
63	1 月 24 日(水)	愛知県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:名古屋掖済会病院）
64	1 月 25 日(木)	神奈川県医師会	WEB 形式（配信元:神奈川県総合医療会館)）
65	1 月 29 日(月)	熊本県医師会	熊本大学臨床医学教育研究ｾﾝﾀｰ
66	1 月 30 日(火)	福島県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:福島県立医科大学）
67	1 月 31 日(水)	石川県医師会**(開催中止)**	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:金沢医科大学病院）
68	2 月 14 日(水)	福井県医師会	福井大学医学部附属病院　臨床教育研修ｾﾝﾀｰ
69	2 月 20 日(火)	富山県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:富山大学杉谷ｷｬﾝﾊﾟｽ）

Ⅶ. 女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者･管理者等への講習会

女性医師がキャリアを中断することなく、ライフステージに合わせた働き方を継続するには魅力ある職場づくりが必要であり、そのためには病院長をはじめ、上司や同僚の理解が不可欠である。

これを踏まえ、動画“輝け 女性医師！みんなでつくる「働き方改革」”の放映を必須としたうえで、「医師の働き方改革」に即した内容を盛り込み、特に女性医師の働き方をクローズアップするとともに、育児･介護支援等についての啓発を行うことを目的として、2 年ぶりに本講習会を開催した。

申請延べ数は 14 件（14 道府県医師会）あり、開催は 14 件、延べ参加人数は 834 名であった。

［開催日順］

	開　催　日	団　体　名	開 催 場 所 等
1	6月 4日(日)	北海道医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:ﾆｭｰｵｰﾀﾆｲﾝ札幌）
2	8月 3日(木)	山形県医師会	ﾎﾃﾙﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ山形
3	8月 6日(日)	岡山県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:岡山県医師会館）
4	9月30日(土)	和歌山県医師会	ﾎﾃﾙｱﾊﾞﾛｰﾑ
5	10月 4日(水)	広島県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:広島県医師会館）
6	11月10日(金)	宮崎県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:宮崎県医師会館）
7	11月16日(木)	埼玉県医師会	埼玉県県民健康ｾﾝﾀｰ
8	11月17日(金)	大阪府医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:大阪府医師会館）
9	12月 6日(水)	熊本県医師会	熊本県医師会館
10	12月21日(木)	兵庫県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:兵庫県医師会館）
11	1月11日(水)	徳島県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:徳島県医師会館）
12	1月20日(金)	千葉県医師会	ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ形式（配信元:千葉県医師会館）
13	1月27日(金)	福岡県医師会	ﾎﾃﾙﾆｭｰｵｰﾀﾆ博多
14	3月 2日(土)	愛媛県医師会	ANAｸﾗｳﾝﾌﾟﾗｻﾞﾎﾃﾙ松山

Ⅷ. 地域における女性医師支援懇談会

当センターでは、地域における２０２０．３０推進のため、「２０２０．３０実現をめざす地区懇談会」を各地域で女性医師支援活動を行っている先生方を実施責任者として、平成 27 年 2 月より全国各地において開催してきた。

平成 28 年より、「地域における女性医師支援懇談会」と名称を変更し、女性医師支援や女性医師バンクの普及啓発を推進していくことを主旨とした内容で実施している。

本年度は 50 件の申請があり、907 名の参加があった。

Ⅸ. 医師会主催の研修会等への託児サービス併設費用補助

育児中の医師の学習機会確保を目的として、平成 22 年度より研修会等への託児サービス併設に対して一定額の補助を行っており、令和 5 年 4 月～令和 6 年 2 月に開催された都道府県医師会、または郡市区医師会が主催する研修会等を対象とし、補助を行った。

本年度の申請は、都道府県医師会主催分が 8 道府県から 21 件、日本医師会主催分は 1 件あった。